

Windows版 COBOL2002 Developer Professional  
データ影響波及分析

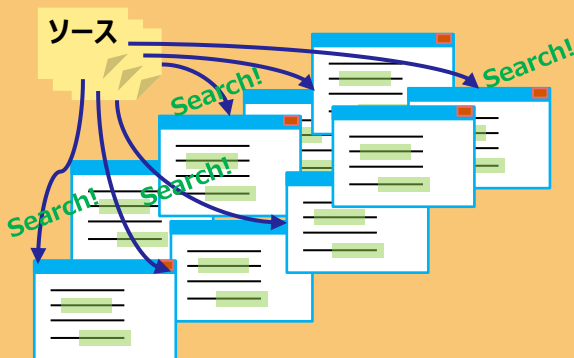
ビジネスアプリケーション開発・運用環境  
COBOL2002ファミリー

## 影響調査に余計な工数をかけていませんか？

❓ あるデータ項目のけた数を拡張する際の影響調査を想像してください。

いままでは…

grepコマンドとペンとメモ帳を用意して、  
データ項目を使っている箇所を検索し、  
転記先のデータ項目をメモ帳に書いて、また検索して…



検索⇔調査の繰り返しで大変

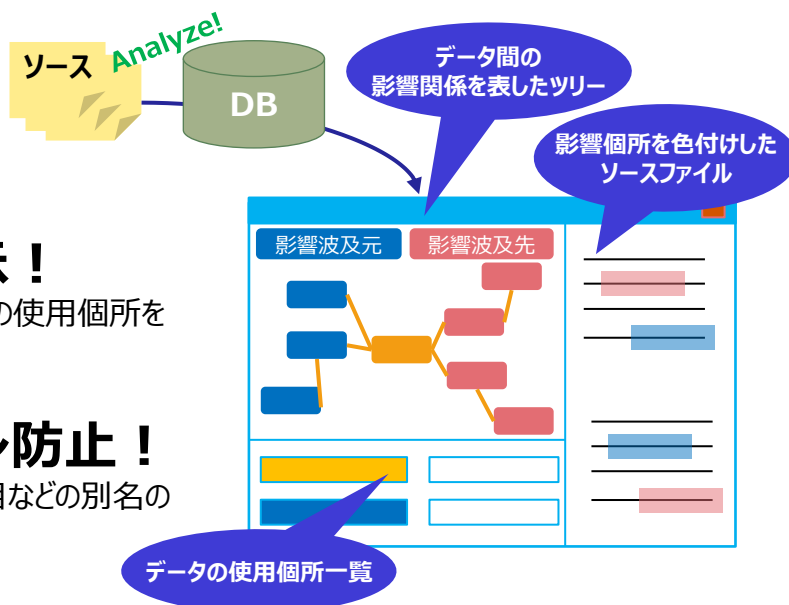


別名まで手作業で検索するのは困難

## データ影響波及分析におまかせください！

これからは…

データ項目の転記個所を自動で追跡して表示します。  
さらに、プログラム呼び出しの引数渡しも、  
転記先だけでなく転記元も、自動で追跡して表示します。



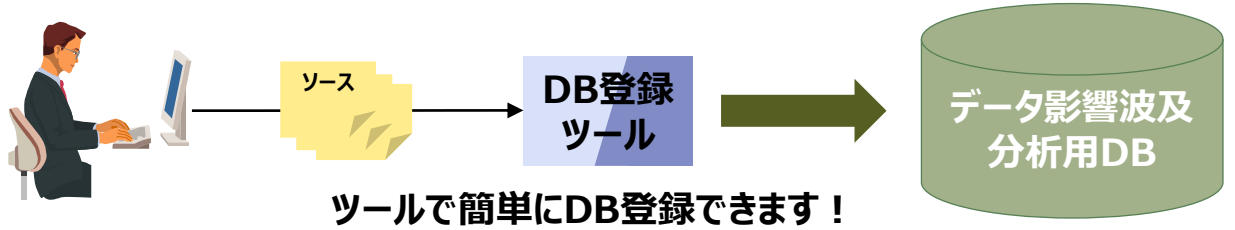
### 影響個所を見やすく表示！

データ項目間の影響関係と、データ項目の使用個所を一覧表示

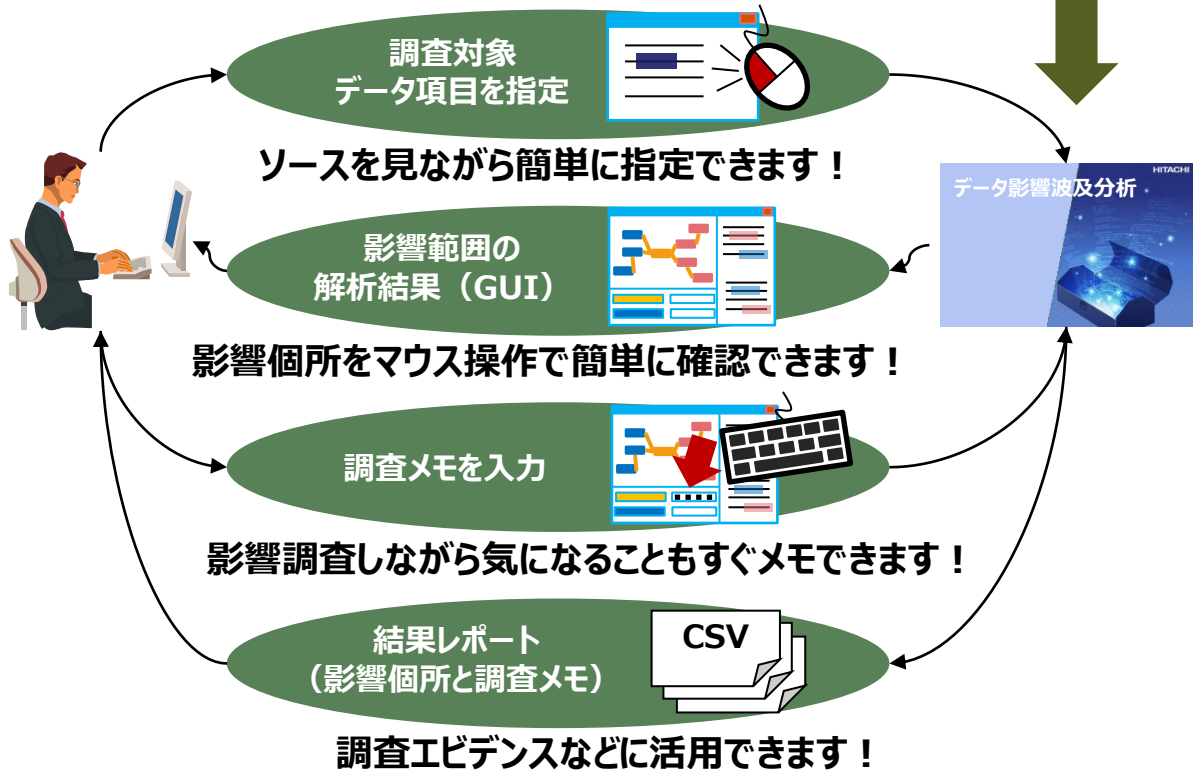
### 影響個所洗い出しのモレ防止！

コンパイラの解析情報を基に、再定義項目などの別名の影響関係も解析

解析準備



解析／調査



バージョン04-30 主な追加機能

- ・調査対象データ項目の使用箇所と別名の抽出機能(バッチモードのみ)
- ・制御フローを考慮した解析機能(バッチモードのみ)

COBOL2002 Developer Professional 価格表

製品	内容	標準価格(税別)
COBOL2002 Developer Professional(64) COBOL2002 Developer Professional	COBOL2002の基本的な開発環境の機能に加え、開発・保守の効率を向上する機能を提供します(COBOL2002 Net Developerを含みます)	660,000円～

■製品に関するお問い合わせ

製品に関するご相談は、下記の連絡先までお気軽にお問い合わせください

**HCAセンター (Hitachi カスタマ・アンサー・センター)**

(フリーダイヤル)0120-55-0504

受付時間:9:00～12:00, 13:00～17:00(土・日・祝日・当社休日を除く)

本センターでの受け付けは、日本国内からの問い合わせに限らせていただきます。

なお、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。

■情報提供サービス

インターネットでCOBOL2002ファミリーの情報を提供しています

<https://www.hitachi.co.jp/soft/cobol/>

・Windowsは、マイクロソフト 企業グループの商標です。

・画面表示をはじめ、製品仕様は、改良のため変更することがあります。

・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、担当営業にお問い合わせください。